

商工・観光

■ 商 工 業

事業所数及び従業者数の推移（民営のみ）

区 分	平成21年		平成24年		平成26年		平成28年	
	事業所数	従業者数	事業所数	従業者数	事業所数	従業者数	事業所数	従業者数
全 産 業	7,304	60,095	6,781	56,277	6,663	54,715	6,545	54,958
第 一 次 産 業	55	683	50	612	54	525	63	707
第 二 次 産 業	1,437	20,214	1,333	18,931	1,293	17,871	1,234	17,694
鉱 業	※ ¹ 5	※ ¹ 72	※ ¹ 3	※ ¹ 15	※ ¹ 5	※ ¹ 54	※ ¹ 5	※ ¹ 52
建 設 業	862	5,595	778	5,463	744	5,239	709	5,027
製 造 業	570	14,547	552	13,453	544	12,578	520	12,615
第 三 次 産 業	5,812	39,198	5,398	36,734	5,316	36,319	4,766	36,557
電 気 ・ ガ ス ・ 水 道 ・ 熱 供 給 業	7	195	5	163	6	176	6	171
運 輸 ・ 通 信 業	※ ² 164	※ ² 2,327	※ ² 148	※ ² 2,088	※ ² 145	※ ² 1,941	※ ² 138	※ ² 1,710
卸 ・ 小 売 業	2,089	11,573	1,879	10,608	1,805	10,171	1,773	10,039
金 融 ・ 保 険 業	139	2,036	128	1,539	125	1,537	122	1,650
不 動 産 業	※ ³ 204	※ ³ 686	※ ³ 204	※ ³ 643	※ ³ 182	※ ³ 623	※ ³ 177	※ ³ 541
サ ー ビ ス 業	※ ⁴ 3,209	※ ⁴ 22,381	3,034	21,693	3,053	21,871	2,550	22,446

※1：鉱業・採石業・砂利採取業 ※2：運輸・郵便・通信業 ※3：不動産・物品賃貸業 ※4：一部他の業に移管

資料：経済センサス

■ 商 業

1 商業の概況

(1) 卸・小売業の店舗数・従業員数・年間販売額

(単位：店・人・百万円)

種 類 別	商 店 数			従 業 者 数			年 間 販 売 額		
	平成25年	平成27年		平成25年	平成27年		平成25年	平成27年	
	実数	実数	伸び率(%)	実数	実数	伸び率(%)	実数	実数	伸び率(%)
総 数	1,473	1,546	5.0	8,289	8,603	3.8	194,717	212,717	9.2
卸 売 業	252	283	12.3	1,565	1,757	12.3	69,877	87,306	24.9
小 売 業	1,221	1,263	3.4	6,724	6,846	1.8	124,840	125,411	0.5

(2) 小売業の産業分類別推移

(単位：店・人・百万円)

商 店 数		各 種	衣 服	食 料 品	自 動 車	家 具	そ の 他	計
		平成23年	2	140	504	111	97	431
平成25年	0	142	422	113	99	445	1,221	
	4	140	443	119	101	456	1,263	
従 業 者	平成23年	108	496	2,962	712	311	2,328	6,917
	平成25年	0	488	2,712	789	356	2,379	6,724
	平成27年	36	503	2,728	733	350	2,496	6,846
年 間 販 売 額	平成23年	※X	6,262	43,520	12,509	5,746	※X	114,952
	平成25年	0	5,803	39,665	19,550	6,129	53,693	124,840
	平成27年	1,003	6,120	43,723	15,615	7,051	51,899	125,411

※報告者の秘密漏えいのおそれがあるため秘匿

資料：平成24・28年-経済センサス 平成26年-商業統計調査

2 大型店の概要 (店舗面積1,000㎡超)

(令和4年4月1日現在)

大規模小売店名	店舗面積(㎡)	開店年月	備考
大和	1,409	S43. 7	
池田	3,748	S52. 3	
主婦の店美原店	1,006	S53. 4	
チャンピオン	2,354	S54. 9	
くしびきショッピングプラザ	5,987	H 4. 4	ヤマザワ2,997㎡、サンデー2,979㎡他
武田商店中央店	1,485	H 5. 10	
庄内観光物産館	1,345	H 5. 10	
藤島ショッピングセンター	4,514	H 6. 8	マックスバリュ2,163㎡、サンデー2,351㎡、
マックスバリュ白山店	1,342	H 7. 3	
コメリ鶴岡店・こぴあ	5,470	H 7. 7	コメリ3,500㎡
コメリハード&グリーン藤島店	1,186	H 8. 8	
S C ボ イ ス	6,496	H 9. 11	ましま3,066㎡他
鶴岡南 S C	10,750	H10. 7	ホームマックス5,800㎡、マックスバリュ2,488㎡他
庄内アーケプラザ	13,069	H12. 4	ホームセンタームサシ9,490㎡
		H12. 12	ヤマザワ2,479㎡、しまむら1,100㎡
ウエストモールパル	6,109	H12. 4	主婦の店2,708㎡、ダイソー1,498㎡他
J A庄内たがわ・ふじしま共同店舗	1,213	H12. 7	
S - M A L L (エスマール)	11,424	H14. 10	
セイムス鶴岡大塚店	1,276	H16. 6	
鶴岡ファッションモール	1,997	H16. 9	
カワチ薬品鶴岡インター店	2,470	H17. 12	カワチ薬品2,110㎡
主婦の店新斎店	1,672	H18. 5	
お宝中古市場	2,669	H19. 3	
イオンタウンあつみ	4,034	H20. 9	マックスバリュ1,872㎡、サンデー1,308㎡他
主婦の店新駅前店	1,513	H21. 3	既存店の建替えにより店舗面積拡大
カワチ薬品鶴岡東店	2,001	H22. 4	
くらしのセンターコープ千石	1,405	H26. 6	既存店の建替えにより店舗面積拡大
サウスモールミーナ	3,370	H26. 11	主婦の店2,066㎡、セイムス・ミーツ1,304㎡
		H29. 10	クラスオン1,949㎡ (R1. 5閉店)
ヤマダ電機テックランド鶴岡店	2,983	H27. 6	
ジェイ・マルエー鶴岡店	1,684	H30. 3	
鶴岡市上畑町商業施設	1,275	H30. 10	
ヤマザワ鶴岡茅原ショッピングセンター	7,642	R 2. 3	ヤマザワ1,726㎡、ダイユーエイト5,054㎡他
ケーズデンキ鶴岡店	2,830	R 2. 11	既存店の建替えにより店舗面積拡大
ジェイ・マルエー鶴岡南店	3,206	R 4. 1	
計	122,883		

※上記は大店立地法及び大店法による届出書のデータを基に作成

3 金融制度一覧

(1) 長期安定資金Ⅱ

- 融資(保証)対象者 : 申込前(申込月の前月又は前々月までの)3か月(建設業は6か月)の総売上額又は売上総利益が前年又は前々年の同期に比べ10%以上減少し、経営の安定に支障がある者
- 資金使途 : 運転資金
- 融資(保証)限度額 : 2,000万円
(1,000万円を超える部分の利用は1事業者1回限り。)
- 融資(保証)期間 : 10年以内
(据置2年以内。ただし、信用保証協会利用の場合は1年以内)
- 貸付利率 : 貸付時の長期プライムレートマイナス0.5%の変動金利。(下限0.45%)
- 信用保証料 : 上限を年1.90%とする料率の60%を市が補助

(2) 活性化推進支援資金

①新事業進出支援資金

- 融資(保証)対象者 : 企業経営の活性化を図るため次に掲げる事業を行う者
- ・新たな製品の開発や製造
 - ・新たな商品、サービスの提供
- 資金使途 : 設備資金、運転資金
- 融資(保証)限度額 : 2,000万円(運転資金は1,000万円が限度)
- 融資(保証)期間 : 設備10年以内 運転5年以内
(据置2年以内。ただし、信用保証協会利用の場合は1年以内。)
- 貸付利率 : 貸付時の長期プライムレートで固定金利又は貸付時の長期プライムレートマイナス0.5%の変動金利。ただし、0.45%を下限とする。
- 信用保証料 : 上限を年1.90%とする料率の60%を市が補助

②創業支援資金

- 融資(保証)対象者 : 信用保証協会の「創業関連保証」及び「創業等関連保証」を利用する創業者で市税を完納している者
- 資金使途 : 設備資金、運転資金
- 融資(保証)限度額 : 2,000万円
(運転資金は1,000万円が限度。ただし、信用保証協会の保証額を限度とする。)
- 融資(保証)期間 : 設備7年以内 運転5年以内
(据置1年以内。)
- 貸付利率 : 貸付時の長期プライムレートで固定金利又は貸付時の長期プライムレートマイナス0.5%の変動金利。ただし、0.45%を下限とする。
- 信用保証料 : 上限を年1.90%とする料率の60%を市が補助

③人材対応支援資金

- 融資(保証)対象者 : 人手不足に対応するため次に掲げる事業を行う者
- ・労働環境改善のための新規人員増
 - ・省力化設備等を導入する場合の設備導入、労働環境改善のための工場棟の改修及び従業員の福利厚生施設等の整備
- 資金使途 : 設備資金、運転資金
- 融資(保証)限度額 : 2,000万円(運転資金は1,000万円が限度)
- 融資(保証)期間 : 設備15年以内 運転10年以内
(据置2年以内。)
- 貸付利率 : 貸付時の長期プライムレートで固定金利又は貸付時の長期プライムレートマイナス0.5%の変動金利。ただし、0.45%を下限とする。
- 信用保証料 : 上限を年1.90%とする料率の60%を市が補助

(3) 近代化資金

融資(保証)対象者 : 他の事業者との連携や事業の共同化等により、経営の近代化・基盤強化などに取り組む組合

資金使途 : 設備資金

融資(保証)限度額 : 2,000万円

融資(保証)期間 : 10年以内 (据置1年以内)

貸付利率 : 設定なし

信用保証料 : 上限を年1.90%とする料率の60%を市が補助

※利子補給制度あり

(4) 産業立地促進資金

融資(保証)対象者 : 本市産業の高度化に資することが期待できる者であって、次のいずれかに該当する者

(1)市内の工業団地等に立地しようとする者

(2)市内に大規模な立地を行う者または県外から新たに市内に立地する者
(ただし、新たに市内に立地する者は製造業又は山形県企業立地促進補助金を受けて物流関連施設を立地する者若しくは本社機能に移転する者に限る)

(3)市内の工業団地等に立地している者若しくは(2)を活用して市内に立地を行った者であって、増設・増築を行う者

資金使途 : 設備資金、運転資金

融資(保証)限度額 : 20億円 (県脱炭素社会推進資金第3号との合計で30億円以内)

融資(保証)期間 : 設備20年以内 運転15年以内
(据置3年以内)

貸付利率 : 0.7% (ただし、短期プライムレートが変動した場合、その変動幅に合わせて、既往の融資を含め融資利率を変動させる。)

信用保証料 : 上限を年1.90%とする料率の20%を市が補助

(5) 勤労者生活安定資金 (鶴岡市勤労者生活安定資金融資要綱)

目的 : 企業に働く勤労者の生活資金を低利で融資することにより生活の維持向上を図る。

融資対象者 : 本市に在住し、同一事業所に1年以上継続して働いている勤労者で、ろうきんプレスト倶楽部の会員又は労働金庫の会員である労働組合に所属しており、返済能力を有する者。

融資内容

資金使途	融資限度額	融資期間	融資利率
生活資金	100万円	7年以内	年2.75%
教育資金	300万円	10年以内	年1.55%
福祉資金	200万円	7年以内	年1.25%
自動車資金	200万円	7年以内	年1.55%

保証人 : 労働金庫の定めるところによる

債務保証 : 労信協の債務保証

■ 工 業

1 業種別状況

(1) 事業所数 (従業員4人以上の事業所)

類型	産 業 種		事 業 所 数			構 成 比 (%)	
	業	種	令和元年	令和2年	増減率 (%)	令和元年	令和2年
基礎素材型	木	材	9	8	-11.1	3.3	3.1
		紙	3	3	0.0	1.1	1.1
	化	学	1	1	0.0	0.4	0.4
	石	油	1	1	0.0	0.4	0.4
		プラスチック	11	9	-18.2	4.0	3.4
		ゴ ム	1	1	0.0	0.4	0.4
		土 石	16	16	0.0	5.9	6.1
		鉄 鋼	3	3	0.0	1.1	1.1
		非 鉄	1	1	0.0	0.4	0.4
		金 属	19	19	0.0	7.0	7.3
加工組立型	は ん 用		3	3	0.0	1.1	1.1
	生 産 用		34	36	5.9	12.5	13.7
	業 務 用		4	4	0.0	1.5	1.5
	電	子	18	18	0.0	6.6	6.9
	電	機	20	22	10.0	7.4	8.4
	情 報		4	4	0.0	1.5	1.5
	輸 送		9	9	0.0	3.3	3.4
生活関連型等	食 料		53	49	-7.5	19.5	18.7
	飲 料 等		9	9	0.0	3.3	3.4
	織 維		33	29	-12.1	12.1	11.1
	家 具		4	5	25.0	1.5	1.9
	印 刷		9	6	-33.3	3.3	2.3
	皮 革		-	-	-	-	-
	その他		7	6	-14.3	2.6	2.3
	合 計		272	262	-3.7	100	100

資料：令和元年-令和元年工業統計調査、令和2年-令和2年工業統計調査

(2) 従業員数 (従業員4人以上の事業所)

類型	産 業 種		従 業 者 数			構 成 比 (%)	
	業	種	令和元年	令和2年	増減率 (%)	令和元年	令和2年
基礎素材型	木	材	136	137	0.7	1.1	1.2
		紙	47	44	-6.4	0.4	0.4
	化	学	131	128	-2.3	1.1	1.1
	石	油	5	5	0.0	0.0	0.0
		プラスチック	376	338	-10.1	3.1	2.9
		ゴ ム	23	23	0.0	0.2	0.2
		土 石	251	248	-1.2	2.1	2.1
		鉄 鋼	166	166	0.0	1.4	1.4
		非 鉄	29	25	-13.8	0.2	0.2
		金 属	264	330	25.0	2.2	2.8

産 業		従 業 者 数			構 成 比 (%)	
類型	業 種	令和元年	令和2年	増減率 (%)	令和元年	令和2年
加工組立型	はん用	67	64	-4.5	0.6	0.5
	生産用	1,269	1,213	-4.4	10.5	10.3
	業務用	251	290	15.5	2.1	2.5
	電子	2,881	2,934	1.8	23.7	24.9
	電機	1,348	1,308	-3.0	11.1	11.1
	情報	268	282	5.2	2.2	2.4
	輸送	1,494	1,264	-15.4	12.3	10.7
生活関連型等	食料	1,400	1,368	-2.3	11.5	11.6
	飲料等	120	120	0.0	1.0	1.0
	繊維	1,244	1,166	-6.3	10.3	9.9
	家具	54	62	14.8	0.4	0.5
	印刷	132	114	-13.6	1.1	1.0
	皮革	-	-	-	-	-
	その他	161	161	0.0	1.3	1.4
合計		12,117	11,790	-2.7	100	100

資料：令和元年-令和元年工業統計調査、令和2年-令和2年工業統計調査

(3) 製造品出荷額等 (従業者4人以上の事業所)

産 業		製 造 品 出 荷 額 等 (万 円)			構 成 比 (%)	
類型	業 種	令和元年	令和2年	増減率 (%)	令和元年	令和2年
基礎素材型	木材	209,311	173,748	-17.0	0.6	0.5
	紙	54,247	52,284	-3.6	0.2	0.1
	化学	×	×	×	×	×
	石油	×	×	×	×	×
	プラスチック	372,295	353,313	-5.1	1.1	0.9
	ゴム	×	×	×	×	×
	土石	398,979	404,476	1.4	1.1	1.1
	鉄鋼	×	×	×	×	×
	非鉄	×	×	×	×	×
	金属	415,831	498,458	19.9	1.2	1.3
加工組立型	はん用	74,950	71,945	×	×	×
	生産用	5,048,057	3,639,409	-27.9	14.3	9.5
	業務用	409,176	508,823	24.4	1.2	1.3
	電子	16,831,293	21,927,653	30.3	47.8	57.4
	電機	3,016,631	2,676,348	-11.3	8.6	7.0
	情報	554,307	527,476	×	1.6	1.4
	輸送	2,686,677	2,331,441	-13.2	7.6	6.1
生活関連型等	食料	2,717,866	2,757,066	1.4	7.7	7.2
	飲料等	212,622	211,191	-0.7	0.6	0.6
	繊維	745,890	683,007	-8.4	2.1	1.8
	家具	76,955	85,277	10.8	0.2	0.2
	印刷	138,070	126,112	-8.7	0.4	0.3
	皮革	-	-	-	-	-
	その他	218,877	202,287	-7.6	0.6	0.5
合計		35,190,379	38,206,607	8.6	100	100

[×]：秘匿保持上公表を控えたもの

資料：令和元年-令和元年工業統計調査、令和2年-令和2年工業統計調査

2 工業団地の概要

(令和4年4月1日現在)

団地名	鶴岡中央工業団地	鶴岡東工業団地	鶴岡鉄工団地	鶴岡西工業団地	鶴岡大山工業団地
所在地	鶴岡市宝田一丁目地内	鶴岡市宝田三丁目地内	鶴岡市下清水地内	鶴岡市大宝寺地内	鶴岡市大地内
事業計画年月	昭和45年4月	昭和48年4月	昭和43年4月	昭和63年4月	平成8年3月
着工年月	昭和46年10月	昭和49年4月	昭和45年1月	平成2年12月	平成8年12月
竣工年月	昭和49年3月	昭和51年3月	昭和46年4月	平成4年7月	平成10年9月
事業実施主体	山形県	(一財)鶴岡市開発公社	鶴岡市	(一財)鶴岡市開発公社	(一財)鶴岡市開発公社
総面積	62.4ha	25.6ha	16.8ha	15.2ha	28.5ha
地域指定	農工法に基づく工業等導入地区、都市計画法に基づく工業地域	農工法に基づく工業等導入地区、都市計画法に基づく工業専用地域	なし	農工法に基づく工業等導入地区、都市計画法に基づく工業地域	農工法に基づく工業等導入地区、工場立地法に基づく工場適地、都市計画法に基づく工業地域
団地内企業数(うち県外資本)	17社(14社)	30社(12社)	15社(5社)	10社(5社)	13社(4社)
団地内従業員数	3,305	1,201	334	645	566
主要業種	輸送用機械 電気機械 繊維製品	輸送用機械 電気機械 食料	一般機械 農業用機械	電気機械 一般機械	電気機械 一般機械
団地入居企業の組織	鶴岡中央工業団地管理組合	鶴岡東工業団地連絡協議会	鶴岡鉄工団地管理組合	設立計画有	設立計画有

団地名	藤島南工業団地	赤川工業団地	庄内南工業団地	榊引東工業団地	榊引西工業団地	庄内あさひ産業団地
所在地	鶴岡市藤浪一丁目及三丁目	鶴岡市羽黒町赤川地内	鶴岡市下山添丸岡地内	鶴岡市田代地内	鶴岡市上山添丸岡中田地内	鶴岡市越中山地内
事業計画年月	平成3年3月	平成4年9月	昭和47年4月	昭和50年10月	昭和47年4月	平成11年9月
着工年月	平成4年9月	平成4年10月	昭和47年4月	昭和50年10月	昭和47年4月	平成12年6月
竣工年月	平成11年5月	平成4年10月	昭和50年3月	昭和51年3月	昭和50年3月	平成14年12月
事業実施主体	旧藤島町土地開発公社	旧羽黒町	旧榊引町	旧榊引町	旧榊引町	旧朝日村
総面積	8.7ha	9.9ha	24.1ha	4.3ha	9.3ha	5.2ha
地域指定	都市計画法に基づく工業地域	農工法に基づく工業等導入地区	農工法に基づく工業等導入地区	農工法に基づく工業等導入地区	農工法に基づく工業等導入地区	農工法に基づく工業等導入地区、過疎法に基づく過疎地域、山村振興法に基づく振興山村
団地内企業数(うち県外資本)	13社(0社)	1社(1社)	21社(10社)	3社(1社)	3社(2社)	2社(2社)
団地内従業員数	222	492	406	67	193	65
主要業種	鋼材加工 一般機械	菓子製造業	輸送用機械 一般機械	鉄製建具 プラスチック製品	繊維製品 一般機械	金属製品
団地入居企業の組織	無	無	榊引工業団地振興会	榊引工業団地振興会	榊引工業団地振興会	無

3 工業団地立地企業 注 ○印は県外資本企業

<鶴岡中央工業団地>

(令和4年4月1日現在)

番号	企業名	資本金 (百万円)	敷地面積 (㎡)	従業員数 (人)	主要製品
①	マーレエンジン コンポーネンツジャパン(株)	1,250	99,185	537	内燃機関用ピストン
②	ソニーセミコンダクタ マニュファクチャリング(株)	24,250	95,858	850	CMOSイメージセンサ
③	ティービーアール(株)	300	68,733	323	商用車用ブレーキ・エンジン部品
④	OKIサーキットテクノロジー(株)	480	20,000	319	プリント配線板
⑤	オリエンタルモーター(株) 鶴岡中央事業所	4,000	29,951	251	DCブラシレスモーター、制御用電子回路
⑥	(株)JVCケンウッド山形	10	26,592	167	業務用無線機・アマチュア無線機、 業務用音響機器
⑦	TDKエレクトロニクス ファクトリーズ(株)鶴岡東工場	200	24,401	156	薄膜電源コイル
⑧	(株)シンクロン	73	17,390	146	真空装置・真空機器
⑨	(株)高研	150	17,205	168	医療機械器具
⑩	(株)共栄	49	13,068	190	婦人服
⑪	近物レックス(株)	800	9,400	60	特別積合貨物自動車運送
⑫	新潟運輸(株)	81	6,296	42	貨物運送
13	秋山鉄工(株)	64	6,243	40	真空用薄膜形成装置の部分品
⑭	(株)サトーゴーセー	88	4,846	45	電線結束バンド
15	鶴岡酒造(協)	15	4,534	1	清酒醸造用精米
16	(株)鶴岡鉄工所	10	2,906	10	一般産業用機械部品
⑰	トヨタカローラ山形(株)	80	1,717	0	中古自動車の販売

<鶴岡大山工業団地>

(令和4年4月1日現在)

番号	企業名	資本金 (百万円)	敷地面積 (㎡)	従業員数 (人)	主要製品
①	TDKエレクトロニクス ファクトリーズ(株)鶴岡工場	200	49,409	498	電子部品製造
②	(株)ナンバ	10	6,605	13	家電・自動車・カメラ・事務用機器 等の試作部品の精密加工
③	エア・フォーター東日本(株)	2,000	4,339	3	高圧ガス
4	ウイズ環境(株)	20	6,000	10	燃料用木材チップ製造、段ボール等 梱包処理
5	社会福祉法人月山福祉会	100	3,300	2	農産物・畜産物の加工品製造
⑥	(株)電硝エンジニアリング	265	3,285	3	半導体及びLCD関連製造装置のメ ンテナンス等
7	農事組合法人庄内産直センター	99	2,904	4	米の玄米・精米販売 米穀検査、農 産物販売
8	(株)庄内溶接	10	2,300	7	鉄骨
9	山形科学薬品(株)	10	1,644	5	理化学機器類、試験及び測定機器類 の販売
10	(株)大山架設	3	1,642	4	機械搬入・据付、各種架設工事
11	(株)出羽工業	10	1,620	7	冷凍冷蔵用圧力容器
12	(株)庄内クリエート工業	44	11,471	10	産業用省力化機械製造、医療機器製 造販売
13	(株)有賀組	10	10,001	-	建設仮設資材製造メンテナンス

<鶴岡東工業団地>

(令和4年4月1日現在)

番号	企業名	資本金 (百万円)	敷地面積 (㎡)	従業員数 (人)	主要製品
①	株式会社 庄内ヨロズ	100	31,706	154	自動車部品
②	株式会社 庄内オリエンタルモーターテック	100	24,948	64	ステーター
③	株式会社 丸善食品工業	100	17,066	157	天然調味料、缶詰・レトルト食品
④	株式会社 高砂製作所	120	15,751	99	システム電源他
5	株式会社 鶴岡ガス	72	15,510	9	都市ガス
6	株式会社 コンマ製作所	150	10,493	40	農業機械・除雪機・自動専用リフター
⑦	株式会社 サンテック	30	9,564	132	ターボ分子ポンプ用部品
⑧	株式会社 ニシカワ	49	9,573	44	工場顕微鏡、液晶・半導体露光装置
9	株式会社 光洋	20	7,939	78	半導体製造装置筐体・部品
⑩	株式会社 ヤマト運輸	50,000	6,643	48	貨物自動車運送
11	株式会社 東北ハム	96	6,556	52	ハム・ソーセージ
12	鶴岡市コンポストセンター	-	5,953	4	下水汚泥肥料
13	株式会社 東北冷蔵製氷	90	5,645	15	倉庫業
⑭	株式会社 東和絞工業	50	4,437	24	金属精密加工
15	株式会社 テックス	19	3,967	15	小型直流モーター、理化学機器
16	株式会社 鶴岡発條	10	3,322	43	スプリング
⑰	株式会社 ユニオンダイキャストینگ	10	3,277	34	アルミダイカスト部品鋳造・加工
18	株式会社 グリーンメタル	48	2,615	44	圧電部品、弱電部品、省力化機械部品
19	株式会社 山形総販	20	2,582	6	アルミ製品加工・取付け
⑳	株式会社 松本ESテック	30	2,524	8	電磁鋼帯加工
㉑	株式会社 東横化学	90	2,274	21	高圧ガス
22	株式会社 北日本ウェルディング	10	1,983	10	継手溶接
㉓	株式会社 三機工業	8,105	1,834	5	建設設備
24	株式会社 庄内ミート	45	1,502	22	畜産副産物
25	株式会社 庄内アルミ	10	1,500	8	アルミ建材・加工・販売
26	株式会社 達商	28	1,323	16	菓子
27	株式会社 地主商店	5	1,201	3	食料品
28	株式会社 環境管理センター	10	1,056	28	一般・産業廃棄物の収集運搬・処理
29	株式会社 鈴木石材本店	39	1,008	1	墓石
30	株式会社 庄内リネンサプライズ	20	988	17	リネンサプライ

<鶴岡鉄工団地>

(令和4年4月1日現在)

番号	企業名	資本金 (百万円)	敷地面積 (㎡)	従業員数 (人)	主要製品
1	株式会社 スズモト	50	32,717	115	自動車部品及び電子・電機部品
2	株式会社 新池田	55	15,606	25	建築、土木、製造業向け鋼材卸売
3	協 鶴岡鉄工共同工場	46	14,829	133	機械部品・モーター部品加工・シェル中子製造
4	株式会社 五十嵐工業所	30	12,838	14	精密機械部品
⑤	株式会社 高良	10	12,195	-	古紙等再生資源の卸売
6	株式会社 佐藤工務	70	10,160	-	土木工事、建設工事
7	株式会社 テクマン工業	51	8,969	21	生産設備設計、製造・プラスチックペレット選別機
8	株式会社 山形不動産サービス	10	8,264	-	不動産業、倉庫業
9	株式会社 ニッタ	48	7,917	11	非鉄金属子故屑売買
⑩	株式会社 山形クラッチ	25	7,164	6	自動車用クラッチ部品
⑪	株式会社 佐藤商事	1,319	7,147	9	鉄鋼・非鉄金属機械の販売
⑫	株式会社 東北電力	251,441	4,795	-	電柱等資材の保管

番号	企業名	資本金 (百万円)	敷地面積 (㎡)	従業員数 (人)	主要製品
13	(株) 大山機械	23	2,745	60	小型精密モーター部品 一般産業用機械部品
⑭	(株)南東北クボタ鶴岡南営業所	160	2,075	8	農業機械販売
15	(有) 畑田鐵工所	5	2,119	58	農業用機械製造業

<鶴岡西工業団地>

(令和4年4月1日現在)

番号	企業名	資本金 (百万円)	敷地面積 (㎡)	従業員数 (人)	主要製品
①	オリエンタルモーター(株)鶴岡西事業所	4,000	66,170	393	精密小型ACモーター用ギヤヘッド
②	スタンレー電気(株)山形製作所	30,514	32,968	69	発光ダイオード素子、受光素子
3	松岡(株)	100	10,064	2	アクチュエーター部品
④	(株)新菱	500	6,464	33	半導体製造用治工具精密洗浄
5	秋山鉄工(株)	64	6,270	13	真空用薄膜形成装置の部分品
6	フテック(株)	59	3,369	20	CCD監視カメラ
7	(有)日本国機工	5	3,316	7	精密機械部品
⑧	(株)ミラノ・サンライン garments	23	3,309	99	コート、ジャケット
⑨	(株)ニシカワ	49	1,633	4	半導体装置、液晶露光装置
10	(株)シリカ高研	50	890	5	生体モデル、シリコン成形品

<藤島南工業団地>

(令和4年4月1日現在)

番号	企業名	資本金 (百万円)	敷地面積 (㎡)	従業員数 (人)	主要製品
1	(株)岩浪木材センター	20	16,996	20	一般木材製品、新建材、住宅設備機器、銘木類
2	(株)小松商事藤島営業所	60	10,906	22	一般貨物自動運送
3	(株)庄内クリエート工業	33	10,421	37	X線検査装置等一般産業用機械、医療機器
4	(株)マルミチ	20	7,890	-	一般貨物運送
5	東北イートップ(株)	10	5,629	28	半導体製造装置保守
6	菅井工業(有)	10	5,065	12	各種コンベヤ等
7	(有)イカラシ	6	4,371	12	カウンター、収納棚、建具
8	藤島ふれあい食センター	-	3,682	19	公立施設の給食
9	(株)デンザイ	10	3,525	2	LEDユニット検査納品
10	(株)シリカ高研	50	3,043	42	医療用器具
11	(株)庄内シャーリング	80	2,937	20	銅板溶断、溶接H形銅
12	十屋	-	2,004	8	和・洋菓子製造小売業
13	斎藤建築	-	1,802	-	建築業

<赤川工業団地>

(令和4年4月1日現在)

番号	企業名	資本金 (百万円)	敷地面積 (㎡)	従業員数 (人)	主要製品
①	(株)ブルボン鶴岡工場	1,037	98,157	492	食料品製造

<庄内南工業団地>

(令和4年4月1日現在)

番号	企業名	資本金 (百万円)	敷地面積 (㎡)	従業員数 (人)	主要製品
1	学校法人羽黒学園事業部	-	10,240	14	金型
②	東北資材工業(株)	100	30,811	17	発泡スチロール製品
③	山形クラッチ(株)	25	28,190	123	自動車用クラッチ、熱間鍛造部品
④	高島産業(株)	42	20,644	81	ブラシ・機械製造
5	(株)武田商店	30	25,440	4	日用雑貨小売及び卸売
⑥	(株)永瀬留十郎工場	10	15,104	15	球状黒鉛鋳鉄
⑦	(株)鶴岡バイオマス	20	14,242	10	木質バイオマス発電
⑧	羽越木材(協)	12		3	木質バイオマス
⑨	和光機械工業(株)	50	12,108	16	LEDバルーン照明機、投光機小型建設機械、環境関連機械等
10	櫛引農村工業農業協同組合連合会	106	7,023	36	漬物、みそ、しょうゆ
⑪	国分東北(株)山形支店庄内営業所	500	6,872	4	酒類・食品の卸売
⑫	神奈川ダイカスト工業(株)	10	4,604	4	自動車部品
13	(株)佐藤工作所	10	3,311	14	コンクリート二次製品
14	(有)山内木工所	8	3,300	9	木製建具・家具
15	(株)サンエー	20	2,892	21	チョークコイル、トランス
⑬	(株)南東北クボタ田川南営業所	160	2,640	8	農業用機械の販売・修理
17	遠藤製作所(株)	10	2,515	19	金属機械部品、プラント・治水設備
18	(株)東北技研工業	6	2,272	4	金属加工品
19	山米商事(株)	60	1,653		肥料、農薬、飼料
20	(株)高橋工業	0	1,159	4	工業用ブラシ製造
21	(有)トガシ機械	3	925		除雪機械、建設機械 販売、整備

<櫛引東工業団地>

(令和4年4月1日現在)

番号	企業名	資本金 (百万円)	敷地面積 (㎡)	従業員数 (人)	主要製品
1	(株)渡会電気土木田代工場	41	21,131	23	木質ペレット
②	B X 東北鐵矢(株)	47	14,463	25	スチールドア
3	(株)三立	8	6,860	19	プラスチック製品

<櫛引西工業団地>

(令和4年4月1日現在)

番号	企業名	資本金 (百万円)	敷地面積 (㎡)	従業員数 (人)	主要製品
①	松文産業(株)	250	62,057	97	繊維製品
2	(株)トガシ技研	10	14,233	80	産業用ロボット関連
③	(株)サンテック	30	9,885	16	ターボ分子ポンプ用部品

<庄内あさひ産業団地>

(令和4年4月1日現在)

番号	企業名	資本金 (百万円)	敷地面積 (㎡)	従業員数 (人)	主要製品
①	(株)アサヒニイズマ	10	11,537	56	精密機械加工
②	大滝成形工業(株)	10	10,297	9	鋼製OA二重床

■ 観 光

1 鶴岡市のみどころ（観光・温泉）

（1）鶴岡地域

<鶴岡公園・鶴ヶ岡城址、荘内神社、大宝館>

鶴岡公園は市の中心部にあり、本丸、二の丸を囲む濠や、石垣、樹齢数百年の老杉が庄内藩14万石酒井家の居城であった鶴ヶ岡城址の風格を伝えている。園内の桜は720本に及び、平成元年、「日本さくら名所100選」に選ばれており、桜の季節にはぼんぼりが設置され、夜桜の風情も味わうことができる。

本丸跡には藩主の先祖を祀る荘内神社があり、また、宝物殿には古の武具や甲冑、古典雛、五月人形などが季節に合わせて展示されているほか、例年8月14日、15日の荘内大祭には参勤交代を模した大名行列が市街地を練り歩く。なお、令和3年度以降の荘内大祭は10月に開催している。

また、大正初期の洋風建築大宝館（市指定有形文化財）には、作曲家・中田喜直など、鶴岡ゆかりの先人たちの資料が展示されている。公園内にはこのほか、鶴岡が生んだ明治の文豪高山樗牛の胸像と碑のほか、詩碑や記念碑（「雪の降るまちを」記念モニュメントなど）が点在している。

<鶴岡市立藤沢周平記念館（鶴岡公園内）>

日本を代表する時代小説家・藤沢周平作品の魅力を深く味わう拠点として、2010年4月に開館。直筆原稿や創作資料等が展示され、また、多くの物語が生まれた自宅書斎が愛用品を配して移築・再現されている。館内のサロンでは、藤沢周平著作本や関連する郷土書籍などを自由に読めるほか、藤沢周平氏の映像や音声、さらには、庄内弁が登場する作品の朗読などが視聴できる。

<国指定史跡 旧藩校致道館>

庄内藩酒井家9代忠徳公が、土風の刷新を図り藩政振興の基礎とするために創立した学校で、東北で唯一現存する藩校建築物である。聖廟、講堂、御入間、表御門、東・西御門が保存され、一般にも公開している。このほか、教科書を印刷するために使用した版木などの品々が展示されている。（国指定史跡、日本遺産構成文化財）

文化2年（1805年）開校 明治6年（1873年）廃校

<致道博物館>

元々は庄内藩主酒井家の御用屋敷だったものを博物館として公開している。明治の擬洋風建築「旧西田川郡役所」（国指定重要文化財、日本遺産構成文化財）、「旧鶴岡警察署庁舎」（国指定重要文化財）と田表俣の多層民家「旧渋谷家住宅」（国指定重要文化財、日本遺産構成文化財）といった貴重な歴史的建築物が移築されており、東北地方で稀にみる典型的な書院造りの「酒井氏庭園」は国指定名勝となっている。

旧庄内藩主御隠殿（日本遺産構成文化財）には酒井家に伝わる甲冑や資料、庄内竿などが展示されているほか、「重要有形民俗文化財収蔵庫」には、ぼんどり、木製酒器、大宝寺焼、仕事着、くりもの、漁労具、米作り用具など、この地方の生活文化を物語る多くの民俗資料が保存・展示されている。

平成30年6月に旧鶴岡警察署庁舎の保存・修理工事が完了し、一般公開されている。

<旧風間家住宅「丙申堂」>

風間家は、鶴ヶ岡城下の五日町で庄内藩の御用商人として呉服、太物屋を営み、幕末には城下随一の豪商となった家である。丙申堂は、明治29年に建築されたもので、広大な板の間と大黒柱、蔵や座敷など商家の特徴をよく残しているとともに、約4万個の石を乗せた杉皮葺石置屋根や薬医門様式の武家門などの貴重な様式が残されている。（国指定重要文化財、日本遺産構成文化財）

<風間家旧別邸「無量光苑 釈迦堂」>

良質の杉材を使った数奇屋風建築。明治43年、風間家別邸として建てられ、主に来客の接待などに使われた。庭園には、ソメイヨシノ、山桜、枝垂れ桜、ツツジ、モミジ林など数多くの花木があり、特に築山に沿って、ツツジが一斉に咲く5月中旬が最も華やかで美しい。（国登録有形文化財、日本遺産構成文化財）

<菅家庭園>

幕末から明治にかけて活躍し、維新の雄“西郷隆盛”とも親交のあった庄内藩の重鎮“菅実秀”が藩主より譲り受けた屋敷の庭園で、江戸時代中期の作庭様式がそのまま残されている。園内には、樹齢350年の老松や枝垂れ桜、ツツジなどが配されているほか、池泉の周囲を回遊できる。

<鶴岡カトリック教会天主堂>

明治期に、外国人神父によって設計されたロマネスク様式の建造物（国指定重要文化財）で、赤い尖塔と白亜の聖堂に窓絵が映える。この窓絵は、薄い紙に描かれた聖画を2枚のガラスで挟んだものであり、フランスから贈られた黒いマリア像とともに日本で唯一のものである。

<つるおか食文化市場FOODEVER>

ユネスコ食文化創造都市鶴岡の情報発信拠点として、平成29年7月、「つるおか食文化市場FOODEVER」が鶴岡駅前にオープンした。「食の都庄内」親善大使である奥田政行氏と土岐正富氏がそれぞれプロデュースする料理店をはじめ、鶴岡が誇る食や地酒などを堪能できる飲食店や市の観光案内所などがあり、鶴岡の食文化が体感できる場所である。

<南岳寺>

真言宗智山派のお寺で、庄内に6体ある即身仏のうち1体(鉄竜海上人、明治元年に入寂)を安置している。

<大山公園 尾浦城址>

大山公園は鶴岡市の西方、高館山東の峰の突き出した丘陵で、麓に灌漑用水を湛えた上池と下池がある。このエリアは、植物の種類も多く、野鳥、水鳥、昆虫の棲息も学会から注目されており、特に上池・下池は冬季間、コハクチョウなど2万羽以上の水鳥を抱えることから、国際的に重要な湿地として平成20年にラムサール条約に登録された。平成24年には、鶴岡市自然学習交流館「ほとりあ」が開館した。この公園は、今から約450年前、武藤氏が居城を築き、戦国時代にかけて上杉氏、最上氏の重要城塞であった城跡である。

<高館山>

加茂港を西裾に抱えこんだ273mの山で、珍しい動植物が繁茂棲息している。加茂から山頂に観光道路が開発され、さらに遊歩道が峰づたいに湯野浜温泉まで続き、西に日本海、北に鳥海山と砂丘、東に庄内平野を望むことができる。山頂には6基のテレビ塔と展望台が建ち、中腹には大正の宰相 原敬の“吹く風に とまりかねてや 秋の蝶”の句碑がある。昭和49年10月25日に自然休養林の指定を受け、昭和61年4月には、羽黒山の杉並木とともに、「全国森林浴の森百選」に選ばれた。

<出羽ノ雪酒造資料館>

酒の町としても栄えてきた大山地区の伝統を受け継ぎ、江戸時代からの酒造り方式や貴重な道具類、美術品類、米づくり関連資料などを展示しているほか、利き酒コーナーもある。

<善寶寺>

善寶寺は今から約1,100年前、龍華妙達上人という修行僧によって開かれた。山号を龍澤山といい、曹洞宗大本山、鶴見の総持寺の直末で、関東、東北でも屈指の名刹である。全山を老松、古杉が覆い、海の守護神として漁民の信仰を集めている。寺院に、菱田春草作の「絹本著色王昭君図」（国指定重要文化財）がある。また、五重塔のほか五つの建造物が国指定登録有形文化財の指定を受けている。

本堂	昭和34年竣工、室町時代の様式を取り入れた南部ヒバ材の白木造り
山門	文久2年（1862年）の再建で、楼上に十六羅漢を安置
五重塔	明治16年起工、同26年竣工、高さ38m
龍王殿	天保4年（1833年）再建、龍道大龍王・戒道大龍女を祀る

<加茂水族館>

平成26年6月にリニューアルオープンした県内唯一の水族館。世界最大級5mのクラゲ大水槽が最大の見どころ。平成24年3月にはクラゲ展示種類数が世界最多として、ギネス記録に認定されたことがある。現在の展示種類数は60種類以上。

水中を優雅に舞うクラゲの姿は幻想的で、訪れる人の心を癒す。レストラン「魚匠ダイニング沖海月」では名物のクラゲアイス、クラゲ定食のほか日本遺産北前船寄港地にちなんだ御膳などが食べられる。アシカの生態紹介なども子供たちに大人気である。

<金峯山>

金峯山は、朝日山系の最北端にあつて庄内平野に突き出ている標高458mの山で、国指定の名勝地である。中世から修験の山として栄え、参道を覆う老杉と木の根坂は有名で、参道の両側には1,000余の供養塔が立ち並び、この山の古い歴史を物語っている。登山口にある大フジは、県指定の天然記念物になっている。山麓には県立の少年自然の家があり、庄内平野や日本海を望む景観と、動植物の種類が豊富であることなどから、青少年の野外教育の場として、また、市民のハイキングコースとして親しまれている。

<庄内海浜県立自然公園とおぼこおけさライン>

日本海に面した酒田市袖浦から鶴岡市を縦断して新潟県境の鼠ヶ関に至る海岸地帯で、その特色は中央に位置する湯野浜温泉を境にして、北は砂丘と松林が無限に広がり、南は奇岩・怪岩の偉観を呈している。

この公園を貫く国道7号は、おぼこおけさラインと愛称され、沿線には温海、由良、湯野浜、湯田川の温泉郷があり、暮坪の立岩、塩俵岩、由良の白山島、八乙女の秘境、湯野浜ゴルフ場、善寶寺、大山公園、高館山、金峯山等見どころが多い。また、「県民の海・プール スパール」があり、海水浴・釣り・ドライブ・ハイキングなど四季を通じて楽しめる快適な観光ラインである。

<湯野浜温泉>

昔から奥羽三楽郷の一つに数えられ、落日の大観、松林が続く大砂丘と秀峰鳥海山、奇岩怪岩の磯が印象的な海の温泉である。紺碧の海を眼下に近代的な旅館が建ちならび、温泉に入りながら日本海を眺めることができ、夏は海水浴客でにぎわう県内有数の温泉郷であり、「日本夕陽百選」に選ばれている。平成30年5月23日、国民保養温泉地に指定された。

今から約950年前の天喜年間に、1人の漁夫が湯あみしている亀を見つけたのがこの温泉の発見といわれ、もとは亀の湯と称し、今でも湯神として亀を御神体としている。

<湯田川温泉>

国指定名勝地金峯山の山のふところに包まれた静かなたたずまいの温泉地で、開湯1,300年の歴史のある温泉。和銅年間に傷ついた1羽の白鷺が湯あみしていたことから温泉を発見したと伝えられている。平成13年11月13日、国民保養温泉地に指定された。

鶴岡の奥座敷として親しまれ、孟宗汁や山菜料理も人気がある。背後の山には東北一の梅林公園があり、四季折々の草木の間を散策することができる。近年は、作家・藤沢周平ゆかりの温泉としても知られ、藤沢文学のファンが全国から訪れる。

<由良温泉>

東北の江の島といわれる白山島を中心に、日本海沿岸では珍しい遠浅に恵まれた海水浴場を持つ新しい温泉地であり、民宿が多い。由良海岸は平成8年には『日本の渚百選』、平成10年には『日本の水浴場55選』（現在は「快水浴場百選」）に選定されている。

海洋釣堀、ふれあい広場等の施設もあり、朱塗りの橋が架かる白山島のシルエットと日本海に沈む夕陽のコントラストは絶景。夜は白山島と橋がライトアップされている。

(2) 藤島地域

<藤島歴史公園>

平成4年に「中央公園(歴史公園)」基本構想が策定され、平成22年から始まった藤島元町地区(第2期)都市再生整備計画により本格的に着手し、基本計画策定ワークショップを経て、藤にこだわった公園として平成27年7月に開園となった。公募により決定した愛称の「Hisu花(ヒスカ)」には、歴史と花があふれるユートピアのような公園として多くの人に愛されながら歴史を刻んでほしいという願いが込められている。園内では900㎡の大藤棚をはじめ、トンネル型やスクリーン型に仕立てられた4品種の藤を楽しむことができる。また、八重桜や河津桜の他、様々な樹木も植栽されている。藤が見頃を迎えるまでは数年かかると思込まれているが、将来的にはふじの花まつりのメイン会場とするほか、各種の取組を展開し、イルミネーションやライトアップによる賑わいの創出など、通年楽しめる公園を目指している。

<東田川文化記念館>

旧東田川郡役所、旧東田川郡会議事堂、旧東田川電気事業組合倉庫の3棟で構成されている。平成7年度に復元工事を完成し、東田川郡の歴史や藤島地域の伝統芸能・工芸品を常設展示しているほか、企画展示やコンサート、芸術文化の学習会・サークル活動が行われている。

・旧東田川郡役所(県指定有形文化財)

明治11年郡区町村編成法により藤島に郡役所がおかれた。火災で焼失後、明治20年に再建されたもので、中庭回廊式のロ型平面で、大正12年郡制廃止後は東田川郡農会事務所となり、昭和18年から昭和59年まで藤島町役場として使用されていた。

・旧東田川郡会議事堂(県指定有形文化財)

明治35年頃創建。郡役所とは対照的に純西洋風建築である。1階は落ち着いた和風で、市立図書館藤島分館として使用されている。2階は旧議事堂でシャンデリア、カーテンなど明治の雰囲気がそのまま濃厚に漂い、現在は「明治ホール」の愛称でコンサートなどに利用されている。

・旧東田川電気事業組合倉庫

郡制が廃止され、旧郡会議事堂に東田川電気事業組合が事務局を置いた際に資材倉庫として大正13年頃創建された。藤島地域から出土された県指定文化財で国内最大級の独木舟(まるきぶね)が展示されている。

<伝統芸能>

古くから藤島は獅子郷と呼ばれ現在でも添川、東堀越、大川渡・谷地興屋、大川渡、渡前、八色木などの集落にそれぞれ獅子踊りが保存・伝承されている。なかでも添川両所神社御獅子舞(おんししまい)は市の無形民俗文化財に指定され、8月18日の神社例祭時、毎年欠かさず奉納されている。

神楽では、長沼八幡神社神楽、六所神社神楽、古郡神楽が保存・伝承され、古郡地区に伝わる古郡神楽は市の無形民俗文化財に指定されており、毎年8月15日の池神社例大祭の際に奉納されている。

<温泉>

・湯ノ澤温泉 羽黒山の麓に位置し、開湯以来千数百年を経た古湯。霊験あらたかな地蔵の湯として知られている。泉質は塩化物泉で、皮膚病・神経痛などに効果がある。

・長沼温泉 昭和24年開湯の長沼地区にある田園温泉。近隣在住の老若男女に親しまれてきた。平成12年に日帰り温泉「ぼっぼの湯」がオープンし、市民の憩いの場として利用されている。地域農産物を振興する直売施設を併設しながら、農村における交流促進や市民の健康増進を図る事業を行っている。

(3) 羽黒地域

<磐梯朝日国立公園>

昭和25年9月5日に指定されたこの国立公園は、東北地方の中南部、山形・新潟・福島の三県にまたがり、北は出羽三山から南は猪苗代湖に至る細長い地域で、“出羽三山と朝日連峰”“荒川溪谷と飯豊連峰”“吾妻安達太良峰と磐梯山”“猪苗代湖とその周辺”の4地区からなり、その広さは国立公園中、北海道の大雪山に次ぐ、本州最大の規模（19万ha）を誇っている。このうち山形県内の面積は38%の7万2,000haであり、そのうち5万5,000haを出羽三山と朝日連峰が占めている。

<出羽三山>

出羽三山は月山・羽黒山・湯殿山によって構成され、出羽丘陵の南限にあって西に庄内平野、東に新庄、村山盆地をひかえ、山形県のほぼ中央部に位置している。

平成28年4月、「自然と信仰が息づく『生まれかわりの旅』～樹齢300年を超える杉並木につつまれた2,446段の石段から始まる出羽三山～」が日本遺産に認定された。

月 山 (1,984m)

「日本百名山」のひとつ。降雪量が豊富なことから各所に万年雪を作り、3,000m級の中部山岳地帯の山々に匹敵する高山植物が咲き競い、数多くの動物が棲息している。

山頂には月読命を祀る月山神社があり、8合目までバス道（県道月山公園線）が開通しており、8合目の弥陀ヶ原からは、仏生池を経て徒歩で約3時間で登頂できる。

羽 黒 山 (414m)

東北地方でもっとも早く宗教色をおび、約1,400年前に能除太子（蜂子皇子）によって開山されたと伝えられている。羽黒修験の修行地として栄え、今でも山伏姿が見られる。

国宝・羽黒山五重塔、国指定特別天然記念物・羽黒山の杉並木、国指定重要文化財・三神合祭殿及び鐘楼、建治の大鐘などがある。

湯 殿 山 (1,500m)

湯殿山神社は、昔から「語るなかれ」「聞くなかれ」と言われた神秘の境域で、霊湯の湧き出る霊巖が御神体で「古来人工を加えず」と言われ、御社殿がない珍しい神社である。

芭蕉の三山句

雲の峰 幾つ崩れて 月の山

涼しさや ほの三日月の 羽黒山

語られぬ 湯殿にぬらす 袂かな

<国指定名勝 玉川寺庭園>

出羽三山の麓玉川集落にある玉川寺は、およそ700余年前の鎌倉時代了然法明禪師によって開山されたと伝えられる。聖観世音菩薩を祀り近郷に多くの末寺をもつ曹洞宗寺院である。国指定名勝とされている庭園を現在の姿に改築したのは江戸時代初期で、羽黒山第50代別当天宥が、この地の自然に心をひかれて作庭したと伝えられている。様式は池泉廻遊式蓬莱庭園といわれ、池の中に三つの島があり、それぞれ橋でつながっている。また、四季折々花に囲まれ「花の寺」とも呼ばれ、5月中旬から6月初旬には九輪草の群落が見頃となる。

<国指定史跡 松ヶ岡開墾場>

明治5年(1872)、旧藩士族約3千人が刀を鋏に持ちかえ、月山西麓・後田山をはじめとする広大な山林荒蕪地を開墾した。開墾地は松ヶ岡と名付けられ、翌6年(1873)までに311ヘクタールを拓いて桑園の整備を進め、明治8年から10年には10棟の蚕室を建設して一大養蚕地となった。

現在、当時の蚕室5棟のほか、貯桑土蔵、開墾の本部であった本陣等が残されており、松ヶ岡開墾の歴史を紹介する松ヶ岡開墾記念館や、本市の絹産業の歴史と文化に触れる体験型施設シルクミライ館、蚕室建築見学施設、陶芸教室、クラフトショップ等に活用されている。

平成29年には、松ヶ岡開墾場を中心とした「サムライゆかりのシルク 日本近代化の原風景に出会うまち鶴岡へ」が日本遺産に認定された。

<いでは文化記念館>

出羽三山の歴史、羽黒修験道の特徴や文化を、貴重な歴史資料や映像で紹介している施設。

羽黒山五重塔の内部の写真展示や、全国の国宝五重塔のパネルコーナーがあり、それぞれの特徴が比較できるほか、出羽三山に関するクイズコーナー、日本遺産「自然と信仰が息づく『生まれかわりの旅』」の魅力を発信するインフォメーションブース等が設置されており、山伏のほら貝を吹く体験もできる。常設展示のほかにテーマを設けた企画特別展示も随時行っている。

また、観光案内所が併設されており、いでは観光ガイドを予約すれば、国宝五重塔コース、石段山頂コースなど羽黒山内の説明を聞きながら周ることができる。

<月山ビジターセンター>

月山ビジターセンターは、自然に親しむための施設として、出羽三山の景観や地形、気候の特色、動植物の生態などを、写真パネルや映像などで解説している。

バードウォッチングや自然観察会など、自然にふれあう四季折々のイベントも開催しており、パークボランティアが周辺の自然をわかりやすく解説してくれる。センター前の二夜の池は水芭蕉の群生地で、遊歩道を散策できる。

<やまぶし温泉ゆぽか>

出羽三山のふもとに位置する日帰り温泉施設。泉質はナトリウム・カルシウム塩化物泉で、神経痛、筋肉痛、関節痛、冷え性などに効果がある。大浴場のほか、露天風呂や家族風呂、サウナ室があり、ゆったりと温泉を楽しむことができる。また、施設内には、食堂や休憩室、地物の農産物を販売するミニコーナーがあり、温泉に入った後も食事をしたり、地域交流の場として利用されている。小部屋やカラオケルームがあり、宴会も受付している。

<羽黒山スキー場>

出羽三山神社（羽黒山山頂）の南斜面に位置し、コースは6つ、ペアリフトが2基ある。ゲレンデは面積9.5haで、最長600mのコースがあり霊峰月山を望みながら滑走が楽しめる。ファミリーゲレンデとチビッコ専用ゲレンデのほか、中・上級者向けのコースがあり、大会会場としても利用されるなど本格的なスキーも楽しめる。また、休暇村庄内羽黒が隣接しており、宿泊しながらスキーと温泉を楽しむことができる。

(4) 櫛引地域

<黒川能(国指定重要無形民俗文化財)>

黒川地区に伝わる「黒川能」は、世阿弥が大成したあとの猿楽能の流れを汲んでいる。その意味では、現存の五流(観世、金春、宝生、金剛、喜多)の能と同系であるが、いずれの流儀にも属さず独自の伝承を続け、現五流には滅びてしまった演目や演式も数多く残している。いわゆる民俗芸能という規模を遥かに超えた、貴重な文化財である。しかも、このような高度な芸能が、少なくとも500年以上もの間、春日神社の信仰を支えに氏子である農民の手によって生活の中で伝えられてきた。

(黒川能の年間行事)

2月	1日～2日	春日神社・王祇祭
3月	23日	春日神社・祈年祭
5月	3日	春日神社・例大祭
11月	23日	春日神社・新嘗祭

○真夏の夜を彩る薪能 黒川能野外能楽「水焰の能」

黒川能の中で、夏に演能されるのが、薪能形式で開催される黒川能野外能楽「水焰の能」。櫛引総合運動公園に特設した水上野外ステージで繰り広げられる幽玄の舞。30年以上続く櫛引地域の真夏のイベントとして定着している。(8月第一土曜日開催)

○原点にもどり「ろうそく」の明かりだけで能を演じる蠟燭能

氏子の中堅、若手が中心となって実行委員会を組織し、ろうそくの明かりだけで能を演じようという試みから始まったもので、現在では地元黒川の手作りイベントとしてすっかり定着している。第1部では能2番と狂言1番が演じられ、柔らかく揺らめく炎に映しだされる舞は、五百有余年前の先人が観たであろう光景と変わらぬ姿を見せてくれる。

第2部の交流会では、王祇祭で振舞われる料理・王祇膳を味わっていただきながら、役者や実行委員との交流で盛り上がる。(10月中旬土曜日開催)

○春日神社と上座・下座

重要無形民俗文化財・黒川能は、黒川地区の鎮守、春日神社の神事能としてすべての氏子たちによって受け継がれてきた。神社の氏子が上座と下座の二つの宮座に分かれ能座を形成して、能太夫でもある座長を中心に運営されている。

○黒川能の里王祇会館

王祇会館では、能装束など展示をはじめ人形やプロジェクターによる黒川能の紹介を行っている。コミュニティ機能も有しており、研修室・多目的ホール・調理実習室としても利用できる。希望により観光ガイドによる案内も行っている。(要予約)また「切り絵葉書」「絵葉書」などの黒川能グッズも販売している。

<勇将・加藤清正公ゆかりの里>

櫛引丸岡地区の天澤寺は、戦国時代の武将加藤清正公ゆかりの地として知られている。

肥後熊本54万石の大名加藤清正公は、知・仁・勇の三徳兼備の名将として知られ、江戸時代の儒学者頼山陽をして「勇猛は夜叉の如く、慈悲は菩薩の如し」と絶賛されている。清正は、慶長16年(1611年)熊本城で死去。子の忠廣が後を継いで藩主になると、徳川幕府の外様大名取り潰し政策から領地を没収され、庄内藩預りとなって丸岡に配流された。忠廣は、城とは名ばかりの館で悲運を嘆きながら丸岡で亡くなり、母親である清正夫人もやはり丸岡で亡くなった。

この夫人が熊本を去る際に清正公の遺骨と鎧を持ってきて、丸岡に保持し菩提を弔い、身をもって保護し奉ったと伝えられている。

地元の人々から「セイショウコウサマ」の愛称で呼ばれる清正公墓碑は、隣接する丸岡城跡とともに、昭和38年に県の史跡に指定され、毎年丸岡の人々によって7月24日の命日に近い土曜日には前夜祭、翌日の日曜日には清正公祭が行われている。

天澤寺の南側に外堀を挟んで県指定史跡「丸岡城跡」があり、現在は史跡公園として整備され、発掘された建物基礎石遺構や庭園池の復元、石敷き道路、水路跡などを露出展示し往時の丸岡城を偲ばせている。また、市指定有形文化財「日向家住宅」を復元した「楽朋館」では清正・忠廣・丸岡城などに関連するパネルを設置し、当時の状況や時代背景を紹介している。

<横綱柏戸記念館>

大相撲第47代横綱柏戸・鏡山親方（本名：富樫剛）は、昭和30年代から40年代半ばにかけ、角界に柏鵬時代を築き、全国の大相撲ファンに夢と感動を与えつづけ、鶴岡市名誉市民、山形県県民栄誉賞等数々の賞を受賞した。

横綱柏戸記念館はこうした柏戸・鏡山親方の偉業を顕彰し、再び当時の感動を多くの人々と共有し後世に伝えるために建設された施設である。

施設の特徴は、東京江戸川区にあった旧鏡山部屋の稽古土俵と上がり座敷をそのまま移築し、現在では、ビル化ですっきり姿を消した伝統様式の相撲部屋を復元したもので、大相撲文化史からも貴重な施設と期待されている。施設内には、柏戸の栄光の証や秘蔵資料を展示し、日本相撲協会提供による迫力ある取り組み映像や地元民放やケーブルテレビによる番組なども放映している。

<くしびき温泉ゆ〜Town>

「効能豊か、源泉かけ流し、あったまりの湯」くしびき温泉ゆ〜Town。温泉水はナトリウム塩化物・硫酸塩温泉で、神経痛や疲労回復、切り傷、やけど、慢性皮膚病、慢性婦人病などの効能。1階は、地下約580mから湧き出す源泉100%のお湯、2階は鉄分を除いた透明なお湯。2階浴室での庄内平野を眺めながらの入浴は、心も体もリラックス。浴室内に階段があり、1階2階を自由に行き来できる。施設内にあるお食事処「味街道ゆ〜Town店」も好評である。

<フルーツタウン櫛引・観光果樹園>

県下随一の多品種栽培を誇る櫛引には、多くの観光果樹園がある。初夏の味覚さくらんぼに始まり、桃・ぶどう・和なし・りんごなど春から秋にかけて新鮮な果物を堪能できる。もぎたての美味しさと収穫する楽しさを家族・グループで体験することができる。

<産直あぐり・食彩あぐり・あぐりジュパン>

地元の新鮮な野菜や果物、漬物や加工品などの特産品を直売する人気の施設。農産物は生産者名を入れて責任を持って販売している。国道112号沿いにあり、手頃な価格と新鮮さで多くの人々が訪れる。食彩あぐりの美味しい料理やあぐりジュパンのフルーツデニッシュなども好評。また、店内には、くしびき観光果樹園紹介所、鶴岡市見どころ案内所、櫛引観光協会を併設し、情報発信の拠点にもなっている。

<ふるさとむら宝谷・宝谷そば>

標高250mほどの宝谷地区に整備されたグリーンツーリズム施設「ふるさとむら宝谷」。地元宝谷産のそば「でわ宝」を使ったそば打ち体験ができるほか、ふれあい広場はキャンプ場としても利用されている。

隣接する「宝谷そば」では、豊かな自然に育まれたそばの実が、挽きたて、打ちたて、茹でたての三たてに真心が込められて振舞われている。営業日は、4月から11月までの土日祝日限定となっているが、平日は5人以上の予約（3日前まで要予約）があれば年間を通じていつでも利用できる。

<櫛引たらのきだいスキー場>

アクセスの良さとナイター照明完備のスキー場として、初級者から上級者、子どもから年配の方まで幅広い世代が楽しめるスキー場。天気の良い日には日本海を眺望することができる。食堂や休憩室も充実しており、団体利用にも適している。

<富樫実作品シンボルロード ～空にかけける階段（石柱モニュメント）～>

櫛引が生んだ日本を代表する彫刻家 富樫実 氏。（1931. 1. 2—2019. 11. 25。鶴岡市名誉市民。1999紺綬褒章受章。）

富樫氏は京都市に住居とアトリエを構え、生涯のテーマである「空にかけける階段」シリーズの数多くの作品を制作し、教鞭をとった大学がある京都市から絶大な評価を受けて京都市内を中心に数多くの石柱モニュメントを建立してきた。そして、故郷である櫛引地域には、三千刈地内の温泉公園内（ゆ〜Town脇）に石柱モニュメントを設置して以降、旧櫛引町及び町立小中学校などの依頼を受けて丸岡地内の国道112号バイパス十字路（ヤマザワ櫛引店前）から黒川橋までの市道沿いに数多く建立してきた。母校である櫛引西小学校と県立山添高等学校のほか櫛引中学校、櫛引庁舎、横綱柏戸記念館、赤川沿いのやすらぎ公園まで作品が点在しており、通行する人々の目を楽しませている。

(5) 朝日地域

<注連寺>

作家の森敦が小説「月山」の舞台として描き芥川賞を受賞したことで知られる。湯殿山が戦後まで女人禁制であった時代は、女性たちの遥拝所として栄えた。庄内に6体ある即身仏のうち1体「鉄門海上人」の即身仏が安置され、境内には樹齢約200年と言われている「七五三掛桜(しめかけざくら)」(市天然記念物、日本遺産構成文化財)がある。伝説では、湯殿山を開山して願いを果たした弘法大師は、山を下ってここまで来ると、身につけていた注連(しめ)を外して桜の木に掛け、その下に寺を建てたという。桜は七五三掛桜と呼ばれ、寺は注連寺となった。

<大日坊>

大同2(807)年弘法大師が唐(中国)から戻った翌年に開基したと伝えられている。庄内に6体ある即身仏のうち1体「真如海上人」の即身仏が安置され、高さ27m樹齢1800年(推定)の「皇壇ノスギ」(県指定天然記念物、日本遺産構成文化財)、また、仁王門(県指定有形文化財、日本遺産構成文化財)などがある。注連寺と同様に湯殿山が女人禁制だった時代、女性たちの遥拝所として栄えた。徳川家三代将軍の座をめぐって、家光の乳母の春日局が祈願したことでも知られ、寛永17(1640)年に春日局により再建されたという記録が残る。

<多層民家>

田麦俣には、築200年近い「旧遠藤家住宅」(県指定有形文化財、日本遺産構成文化財)と民宿「かやぶき屋」の二軒の多層民家が残っている。昭和40年代には一棟が致道博物館に移築復元され「旧渋谷家住宅」(国指定重要文化財)として保存されている。当初の多層民家は寄棟造りだったが、明治に入って養蚕が行われるようになると、茅葺屋根のゆるやかな反りと輪郭が美しい独特の風格を持つ「兜造り」に変化していった。内部は家族が居住する1階から、養蚕が行われた天井裏の3~4階まで四層構造になっている。昭和30年代には総戸数54戸のうち32戸の多層民家があったと記録が残る。

<六十里越街道>

1,200年の歴史を有する街道で、鶴岡市街から十王峠を越えて田麦俣に入り、さらに西川町、寒河江市を通り山形城下へ至る旧街道の呼び名である。最も古い説では、出羽国が設置された和銅5(712)年に旧藤島町の周辺に置かれた出羽国府と、最上と置賜の郡役所を結ぶ官道として開かれたという。その他にも、庄内浜で作られた塩を内陸に運ぶ物資輸送道路として、また、湯殿山と月山への参詣道として生まれたとも伝えられている。六十里越街道は当時の姿が原形のまま残されており、四季折々の古道歩きが楽しめる。(日本遺産構成文化財)

<道の駅「月山」月山あさひ博物村>

朝日地域の観光案内や六十里越街道の拠点施設として機能する「文化創造館」、気軽にボルダリングが楽しめる「梵字の蔵」、朝日地域特産の月山ワイン、山ぶどう原液などの展示販売や試飲が楽しめる「山ぶどう研究所」、朝日地域産そば粉を使用し香りと風味にこだわった手打ちそばが楽しめる「古の里 大梵字」などがある。4月中旬から下旬まではかたくり園、7月中旬から8月下旬にかけ月山カブトムシ園、9月には観光栗園などがオープンし、大勢の家族連れでにぎわう。

あさひむら観光協会、鶴岡市見どころ案内所を併設し、庄内地方の玄関口として、きめ細やかな観光情報の発信を行っている。

<あさひ自然体験交流施設>

○湯殿山スキー場

豊富な雪量と雪質に優れた庄内地方最大のスキー場。最長滑走距離2,000mの雄大なゲレンデを備え、常設のボードパークやキッズゲレンデなどの設備も充実している。

また、経験豊富なスタッフがレッスンにあたる湯殿山スキー&スノーボードスクールが常設され、初級者から上級者まで楽しめる。

○あさひ家族キャンプ村

アクセスが良く、広大なブナ林を背後に持つ湯殿山スキー場に隣接したオートキャンプ場。オートキャンプサイトは50区画で、炊事場・トイレ・シャワー・コインランドリーを完備したサンタリーハウスと管理棟があり、気軽な日帰りキャンプから本格的な長期滞在まで快適なアウトドアライフを楽しむことができる。

登山・トレッキング・海水浴や周辺観光地めぐりの拠点として、県内外から多くのお客様が訪れ、広々としたキャンプサイトには色とりどりのテントがぎっしりと立ち並ぶ。

<朝日連峰 以東岳・大鳥池>

磐梯朝日国立公園の中でも朝日連峰エリアは、本格的な登山者の訪れる山岳路として知られている。

朝日連峰縦走路の起点、終点となる以東岳（標高1771.4m）は、朝日連峰北端に鎮座する雄峰で大鳥池を眼下に大展望、カメラ必携の山。以東岳を南に、三角峰と化穴山を相対させ、それぞれが切り立つ三方の山々とブナの原生林に囲まれた山上の湖「大鳥池」は、「幻の巨大魚タキタロウ」で人気があり、釣りの名所でもある。

平成29年10月に「以東岳避難小屋」が完成し使用が開始された。

<下田沢かたくり園>

山の麓に春の訪れを知らせる「かたくり」の花。万葉集にも登場し古来より親しまれ、7年もの歳月をかけて発芽するかたくりは、わずか数日間という短い期間だけ花を咲かせる。4月下旬からゴールデンウィークまでが花の見頃であり、川にかかるつり橋を渡ると約2haの敷地に可憐なかたくりの薄紫色のじゅうたんが広がる東北有数のかたくり園である。

<タキタロウ館>

朝日連峰・以東岳の麓、神秘の湖・大鳥池には、「幻の巨大魚タキタロウ」が棲むと伝えられている。

「タキタロウ館」は山々に囲まれた、溪流のせせらぎが聞こえてくる場所にあり、タキタロウを紹介する資料展示や地域特産物の販売を行っている。

<七ツ滝>

磐梯朝日国立公園内にあり、「日本の滝百選」として選定された滝。幾筋にも分かれた流れが、やがて一本の流れとなって滝壺に下る直瀑で、周囲の大自然とも相まって圧巻の姿を見せる。高さは90m、落差は上方50m、下方40m。新緑と紅葉の名所であり、江戸時代に湯殿山・月山への参詣道として栄えた「六十里越街道」沿いにある。

(6) 温海地域

<あつみ温泉> (旅館など7軒 1,610人収容)

あつみ温泉は、日本海に程近く、温泉街を清流・温海川が流れ、山懐に抱かれた閑静な温泉地で、令和3年には開湯1,200年を迎えた。東北屈指の名湯として、与謝野晶子や横光利一など多くの文人墨客も訪れている。

温泉街には、温泉情緒が味わえる3個所の足湯「あんべ湯」「もっけ湯」「もっしえ湯」や飲泉所、ばら園や大清水公園、温海川河畔の休憩施設などが整備され、官民一体となった「そぞろ歩きの楽しい温泉街」を行っている。

<足湯カフェ Chitto Motché (チットモツシェ)>

この地方の方言で「ちょっとおもしろい」という意味がカフェの名の由来となっている。

施設前面には、開放的なウッドデッキに足湯「もっしえ湯」が併設され、川のせせらぎを耳にしながら、のんびりとカフェを楽しむことができる。室内は、古民家の古材を使った落ち着いた雰囲気ギャラリ風にしてあり、地元で活躍するしな織作家などの工芸作品を鑑賞しながら静かな時間を過ごすことができる。他にも地域の紹介や観光情報の提供も行っており、足湯カフェ以外のお客様でも気軽に立ち寄りできる施設となっている。(入館無料)

<あつみ温泉ばら園>

熊野神社境内にあるばら園には、約90種、3,000本のばらが色鮮やかに咲き誇り、多くの観光客を魅了する。

ばらの見頃 … 6月中旬～10月上旬 (入園無料)

<あつみ温泉朝市>

260年以上の歴史がある名物朝市は4月1日から11月30日まで温泉街の中心部にある朝市広場で毎朝開かれている。海や山の幸が店頭に並び、お土産品を買い求める宿泊客でにぎわいを見せる。特に、「あば」と呼ばれる売り子の女性とのかけあいが楽しく、魅力の一つにもなっている。

<道の駅「あつみ」しゃりん>

海に浮かぶ舟をモチーフに、旧温海町時代の町の木「杉」をふんだんに用い建てられたユニークな外観は、日本海を望む風景にぴったりマッチしている。

とれたての新鮮な魚介類を味わえる食堂をはじめ、本市及びその周辺の特産品や農林水産物などを販売するコーナーもある。海側に散策路が設けられ、磯遊びもできるので、ドライブの際の休憩施設としてファミリー客にも人気がある。また、敷地内には24時間対応の電気自動車用急速充電器があり、ドライバーにとっても安心できる施設である。

山形県の玄関口として、鶴岡市見どころ案内所を併設し、きめ細やかな観光情報の発信を行っている。

<鼠ヶ関の関所>

古代の関所は新潟県との県境付近にあり、「白河の関」「勿来の関」と並んで奥羽三大古関の一つに数えられている。その昔、源義経が兄の頼朝の追討を逃れ、北陸から奥州平泉へ向う途中に通った関所として知られ、この関所を通る際、下級山伏に姿を変えた義経を弁慶が杖で打ち、難を逃れたと「義経記」には記されている。現在の関所址は、後に移転されたもので(年代不明)、江戸時代(1622年)以後に整備されたといわれている。(市指定史跡)

<弁天島>

昔は、鼠ヶ関の浜から西に飛び石つたいに弁天島に達していたが、今は港湾工事の進捗とともに埋め立てられ、地続きとなっている。樹齢数百年の自然松が島をおおい、西側に灯台がある景勝は、特に夕陽の観賞スポットとしても人気がある。現在は、灯台までの遊歩道も整備されている。

<鼠ヶ関灯台(恋する灯台)>

平成28年7月12日に、一般社団法人日本ロマンチスト協会と日本財団が共同で実施している「恋する灯台プロジェクト」において、鼠ヶ関灯台が「恋する灯台」に、立地している鶴岡市が「恋する灯台のまち」として認定され、同年8月29日鶴岡市に認定書が贈呈された。(当時全国で21の灯台を認定、県内では唯一)

弁天島の先に位置する鼠ヶ関灯台は、日本海を一望でき、また、眼下の赤い鳥居との景観は特徴的である。日本海に沈む夕陽と灯台のシルエットは、鼠ヶ関のビュースポットの一つである。

<マリンパークねずがせき>

海洋レクリエーションの拠点として、平成9年にオープンした。市民や観光客が気軽に海に親しむための施設で、川砂利を敷詰め、濁りの少ない遠浅の海水浴場や、多目的に使えるイベント広場、芝生広場、スポーツ広場、トイレ・シャワー棟、駐車場が完備されている。平成18年には環境省の「快水浴場百選」にも選定されている。令和2年8月には車椅子専用のスロープが完成し、車椅子でも波打ち際まで行き、海水浴を楽しむ事が出来るバリアフリービーチとして整備された。

<鼠ヶ関マリーナ>

平成4年に「べにばな国体」ヨット競技の会場となった鼠ヶ関マリーナは、日本海側屈指の規模を誇り、マリンスポーツのメッカとしてシーズン中には大勢の人で賑わいを見せる。セールいっぱい潮風を受け自由自在に大海原を駆ける気分は開放感と爽快感にあふれ、鼠ヶ関の風物詩となっている。

<念珠の松庭園>

元村上屋旅館の盆栽の黒松を地植えし、約400年前から代々庭師が手入れをしたものが、他に類を見ない巨大な臥龍型の松になった。現在は、県の天然記念物に指定され、庭園として整備されている。主幹は高さ4.2m、幹周1.2m、枝は東北方向に7mほど地を這うように伸び、全長約20mに及ぶ。

<摩耶山>

摩耶山（標高1,019m）は「磐梯朝日国立公園の大展望台」として登山愛好者に親しまれており、登山口は旧温海町側に越沢口、関川口の2か所と旧朝日村側に倉沢口の1か所ある。標高の割にきつい登山道と、山頂の卓越した眺望で登山者には人気がある。

5月下旬に山開きが行われ、10月下旬頃まで登山が楽しめる。特に、紅葉の美しい10月下旬が最高の登山時期である。

平成28年度には、県の「やまがた百名山」に選定された。（県指定名勝）

<温海岳>

あつみ温泉の北東に位置し、標高736mの山である。東北自然歩道（新・奥の細道）にも指定されており、温泉街から頂上まで約2時間のトレッキングコースがある。途中清らかな溪流や滝、ブナ林を通るコースは登山愛好者にも人気がある。頂上から鳥海山、庄内浜、佐渡ヶ島を眼下におさめる眺望は雄大で、秋の紅葉の時期は特に美しい。

5月中旬に山開きが行われ、10月下旬頃まで登山が楽しめる。

平成28年度には、県の「やまがた百名山」に選定された。

<関川しな織センター>

新潟県との県境に位置する関川集落には、しなの木の樹皮繊維を糸にして織る日本三大古代布の一つに数えられている「しな織」の伝統が受け継がれている。平成29年8月にリニューアルした関川しな織センターでは、しな織の製作見学や製品の展示・販売、しな織り体験が行われている。平成17年9月22日に、国の伝統的工芸品「羽越しな布」に指定されている。

2 鶴岡市の物産

絵ろうそくや御殿まりなど、江戸時代以来の伝統・文化を受け継ぐ数々の民芸品や、海・山・平野でとれる自然の恵み、四季折々の旬の味など、多くの特産品がある。

- * 民芸品 鶴岡シルク (kibiso)、しな織、いづめこ人形、御殿まり、絵ろうそく、竹塗漆器、庄内竿
- * 味 覚 山菜、孟宗筍、月山筍、民田なす、だだちゃ豆、焼畑あつみカブ、南禅寺豆腐、さくらんぼ、庄内砂丘メロン、月山高原ブルーベリー
- * 銘 菓 おきつねはん、からからせんべい、とちもち、きりさんしょ、雛菓子、元禄餅 ほか
- * 酒 地酒、ワイン

3 観光客入込数

(1) 地域毎の観光入込客総数

(単位：百人)

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
鶴岡	32,646	31,391	32,041	29,818	15,499	16,765
藤島	2,124	2,091	2,065	1,922	1,184	1,422
羽黒	10,614	9,975	10,958	10,849	5,859	7,747
榊引	7,626	7,405	6,791	6,904	6,101	6,148
朝日	5,531	5,266	4,916	4,415	2,338	2,808
温海	7,412	6,999	6,933	6,256	2,691	3,441
合計	65,953	63,127	63,704	60,164	33,672	38,331

(2) 類型別の観光入込客総数

(単位：百人)

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
名所・旧跡等	48,969	47,765	48,331	46,278	25,472	28,690
温泉地	10,076	9,720	9,580	8,720	4,572	4,660
海水浴場	4,786	3,851	3,896	3,479	2,623	3,632
■ 商業	634	664	728	610	644	686
山岳	1,488	1,127	1,169	1,077	361	663
合計	65,953	63,127	63,704	60,164	33,672	38,331